

みんなの県政

1976/1 No.84 富山



あと1か月に迫った
おおやま国体



競技の見方

県民のみなさん、明けましておめでとうございます。霊峰立山を仰ぎ、清新の気に満ちたすがすがしい新春を迎え、心からお喜び申し上げます。

今年は、県政にとりまして内外ともに多難な年であろうかと存じます。私は、決意を新たにしまして県勢の発展向上のため、最善の努力をつくすことを誓ったところであります。

来月は、極楽坂・粟巣野スキー場で「おおやま国体」が開催されます。簡素のなかにも実りのある国体といたしたいと考えております。どうか、県民挙げて、来県される方々を暖かくお迎えし、有終の美を全うしようではありませんか。

また、医学と薬学をあわせもつ、ユニークな富山医科薬科大学が医学部一〇〇人、薬学部一〇五人の定員で四月に開講します。本県の医療技術はもちろんのこと、県民の健康増進に大きく貢献することが期待されます。北陸新幹線の早期着工については、より強力にその実現につとめたいと存じます。

今年は、県政にとりまして特に未曾有の難局とならうかと存じます。限られた財政のなかで、「明るく住みよい富山県」を実現するため、よりち密で重点的な県政を推進する覚悟であります。

置県百年に向って、本県が一層発展するとともに、本年も県民のみなさんがより健康で幸せでありますよう祈念いたしまして、年頭のごあいさついたします。



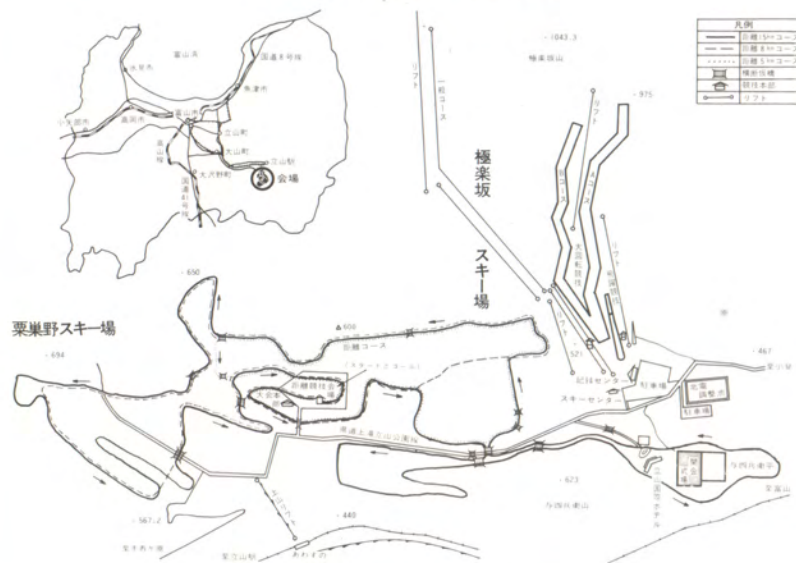
新年のごあいさつ

富山県知事 中田 幸吉

みんなの県政 1976・1・もくじ

おおよま国体競技の見方	1
交通事故証明書の発行はここで	
——自動車安全運転センター富山県事務所——	4
高速道路における積雪・凍結時の安全運転	5
政治資金規正法全面改正・公職選挙法の改正	6
好評だった県政バス・ふるさとバス	8
公害のない緑の工場を	9
ふるさと・空から拝見・大門町	10
ぼくらも小さな社会人一物を大切にしたい	12
あなたも該当しませんか—軍人恩給の請求	14
4人に1人がUターン	15
物価と家計簿シリーズNo.31	16
トピックス11月1日～30日	18
冬期間の血液ピンチをのりきろう	20

「おおやま国体」会場図



来る二月十四日から四日間の日程で開かれる「おおやま国体」。

自衛隊の協力で積雪時の最終的なコース整備を残すほかはすでに施設整備、運営上の検討を完了し、本番を待つばかりとなりました。

そこで今月号は、雪の立山山麓にくり広げられる四競技種目の見どころ、勘どころを探ってみました。



空から見た富山インターチェンジ、北陸の大動脈がここからさらに東に向かって伸びようとしている。

●表紙説明

北陸を結ぶ大動脈 北陸自動車道

昨年10月、富山インター・小杉インター間12.6キロの建設工事を完成、北陸の3県都富山—金沢—福井を結んだ北陸自動車道。新潟市を起点に、滋賀県米原町で名神高速道路に接続する総延長約475キロのうち昨年までに27パーセントを完成、昭和58年全線完成を目標としています。

県内区間では100.1キロのうち43.1パーセントを完成、未来を開く高速・大量輸送時代の大動脈として、広域圏の経済・文化の交流発展とともに、沿線地域の開発に大きく寄与するものと期待されています。

おおやま国体は4競技種目

それぞれちがう

見どころ



大回転

「すべる」よりも
「落ちていく」

スピードを競う滑降、こまかな旗の間を敏捷にくぐり抜ける回転、この二つの要素をあわせもつのが大回転。すばらしい速さを保ちながら、大きなターンは勿論、大中小入り混じったターンのいずれれをも使いこなさなければなりません。

もあれば失格します。「読み」「スピード」「近道」優勝したがって事前の旗の読みが大切であると同時に、旗門と旗門の間の近道となるコースを、スピードを落さず、いかに速く通過するかがポイントになります。

	Aコース	Bコース
全長	1,353m	1,117.8m
標高差	460m	380m
平均斜度	19°53'	19°10'
最大斜度	38°20'	35°

大回転コース・プロフィール

全長一、二〇〇メートル、三〇〇メートルのコース上に、六〇から七〇の旗門（赤・青の旗一本ずつで一組になっています）が立ち、このうち不通過が一つで

選手はあらかじめ決められた順に、一分おきにスタートしますが、強い選手は始めの方に多くいます。変化のある斜面と、工夫して立てられた旗門に、時速六〇から八〇のスピードで挑むのは一回だけ。選手は大変神経を使います。最大斜度三八度二〇分は、ジ



距離

ワックスの工夫に秘策

選手はその日の雪質やコースの状態によって、平地やくだりでよく滑り、のぼりでスリッパしないよう、ワックスの工夫に

この競技は、男子一五・五、女子五・五のきめられたコースを黙々と走りぬく、ごく素朴なレースです。陸上競技のマラソンに似た耐久性が要求されます。コースは「へぼり」(くんだり)「平地」がほぼ三分の一ずつ、変化に富んだコースが理想的とされています。

神経を使います。速い選手は一歩を三分台で走破します。身体は前傾姿勢を保ち、ひざは金具より前に出し、力強いストックワークと蹴りに支えられた伸びのある滑り、これがよい走法とされています。出発は、きめられた順番に三〇秒ごと、男子は二人の同時ス

ターゲット、女子は一人ずつスタートしますが、強い選手は概して後の方に集っています。前の人に追いついたら「パンフライ！」(コースをあけてくれの意)とか、「ハイドけて！」などと声をかけます。声をかけられたらコースをあけるのがまじりです。

観戦にあたって

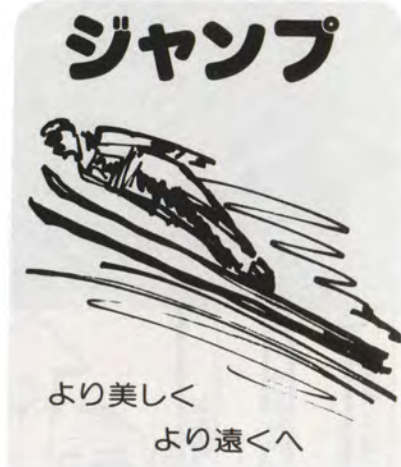
各陸技場では、場内アナウンサーで各選手のスタートや、仮記録を刻々発表します。手もとのプログラムに記入照合しながら予想をたてるのも、競技を一層興味深くするでしょう。また雪上に長時間立つので防寒に留意し、特に足が冷たくならないよう長靴に敷物を入れるなど工夫をこらしましょう。コースの中へ入ることは固く禁じられていますので、テープの内側へはいらないよう気を付けて下さい。

リレー競技

スキー競技のなかで、同時スタートする唯一の競技です。チームは男子五人、女子四人、最初の一五〇メートルがセパレートコースです。男子は八・五、女子は五・五のコースを一周して次の走者にタッチされ、総合記録で勝敗を決めます。速いチームと遅いチームが入り混り、わからなくなるので、走者ごとにゼッケンが色分けされます。

種別	男子	女子
走者順	赤色	赤色
第1走者	赤色	赤色
第2走者	緑色	緑色
第3走者	黄色	黄色
第4走者	青色	青色
第5走者	桃色	桃色

となっており県名は、成年男子は黒色、少年男子は青色、女子は赤色で書かれそれぞれ色分けされています。



ジャンプ

より美しく
より遠くへ

立山ジャンツェ (70m級)	
P点 (標準地点)	青色線 65m
TP点 (安全着地点)	緑色線 70.5m
K点 (危険地点)	赤色線 76m

ジャンプは、「スキーの花形」といわれるように、その豪快さに魅了される競技です。スタート台から三六度という急傾斜の助走路をすべり、台から飛び出して安定した美しいフォームで空を飛び、安全に着地する「飛型点」と、より遠くへ着陸する「飛距離点」を合わせ、二回の飛躍の合計点で順位を競います。

着陸直前に斜面角度に合わせ、シヨックを抜くテレマーク姿勢(脚を前後に開き膝と腰を弾力的にまげる)で着陸するのがよいとされています。



複合

性質の全くちがう
2競技を

空中フォームの採点は、ジャンパーが空中に飛び出してから着陸するまでが対象になります。身体全体を伸ばし、脚とスキーが鋭角となるよう強い前傾姿勢をとるのが理想。さらに、両スキーは水平にしかも平行に揃え、

長く重いスキーをつけて飛ぶジャンプと、細くて軽いスキーをはいて走る距離と、性質のまったくちがう二つの競技を一人で行う難しい競技です。

位置を競います。したがって一つの種目だけが得意ではよい成績は難しく、パランスのとれた能力が要求されます。

ジャンプは三回の飛躍のうちよい方二回の合計点、距離は一五・五の所要タイムを点数に換算したもの、この二つの得点を合せた成績で順位を競います。



交通事故証明書の発行は **で**

自動車安全運転センター 富山県事務所

去る一月一日、富山市高島にある「交通村」四階運転免許課内に、「特殊法人自動車安全運転センター富山県事務所」が開設されました。

安全運転に関する次の業務を行っていますので、ドライバーの方はご留意下さい。

一、交通事故証明書の発行

交通事故証明書は、昨年まで

警察署が発行していましたが、この一月一日からセンター富山県事務所が発行しています。証明書の必要な方は、申請書（郵便振替用紙に印刷したもの）に手数料を添えて最寄りの郵便局から申し込んで下さい。申請書は、警察署、派出所、駐在所、損害保険会社、農業協同組合等にあります。

二、運転経歴証明書の発行

自分の運転経歴について、無事故、無違反の証明の必要な方や、交通違反の現在の点数を知りたい方などに、本人の申請により証明書を発行しています。

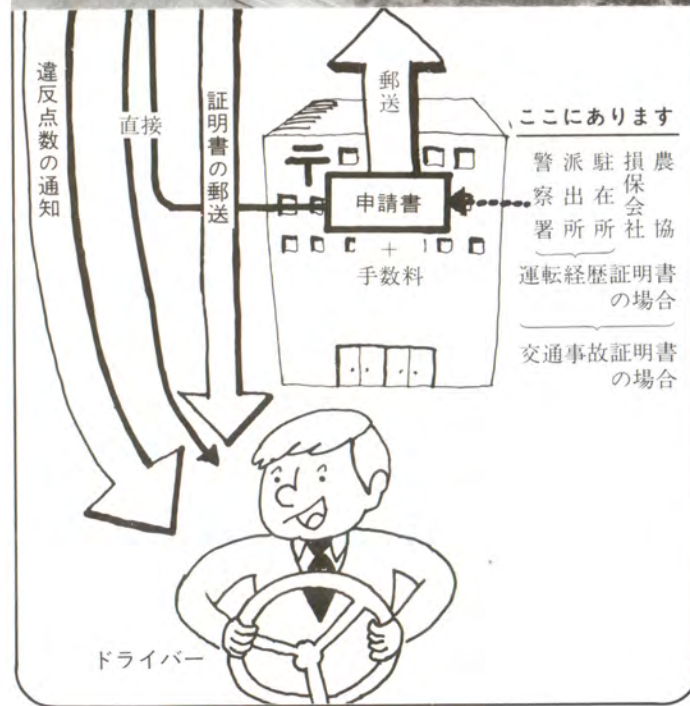
申し込み方法は、交通事故証明書の場合と同様です。申請書は、警察署、派出所、駐在所にあります。

三、免許停止直前の点数通知

センター事務所では、以上の発行業務のほか、運転免許停止処分を受ける直前の点数になった方に、郵便でお知らせしています。

● 1月1日から交通村4F運転免許課内で業務を始めています。

富山市高島62の1 ☎0764(33)1840・1841



高速道路 積雪・凍結時の安全運転

自動車運転される皆さんにとって、最も苦手な冬がやって来ました。皆さんの行く手には雪、氷、霧など北陸地方特有の恐ろしい冬の異常気象が待ち構えています。

この時期は、一般の道路でもいえることですが、特に高速道路では、ちょっとした不注意が他の季節では考えられない大きな

な事故を起こします。県内を走る北陸自動車道でも、事故の大半は冬期間に集中しています。高速道路を運転する方は、ぜひ次の事項をよく守って、安全運転に努めて下さい。

● 気象情報の収集は早目に

冬の天気は急に変わるので、その気象に合った運転を心がけ

たいもの。あらかじめ気象情報を知ったうえで、高速道路に入るようにして下さい。

また、インターチェンジ入口などに設けられた案内板等で、気象の変化や交通規制が行われていないかを確認するほか、走行中、「スリップ注意」などの標識に注意して下さい。

● タイヤを点検整備

雪が積っているときは、すり減ったタイヤでは走行できないうえに、スリップして非常に危険です。タイヤの点検を十分にを行うとともに、必ずスノータイヤ、またはチェーンをつけて下さい。

● 落とせ、スピード

気象状況に合わせて速度制限されますが、吹雪、霧などで視界が悪いとき、路面がすべりや

すいときは、さらに安全な範囲まで速度を落として下さい。

● 凍結時は二倍の車間距離



高速運転をしているときは、急に停止しようとしても、無理です。

特に路面に雪があったり凍ったりしている場合、さらに困難になります。平常時の二倍の車間距離を保つようにして下さい。

● ブレーキ使用は慎重に

ブレーキは努めて踏まないようにしましょう。特に急ブレーキは、スリップや急ハンドルを取られるなど、事故の原因になります。急ブレーキは絶対に

踏まないよう、慎重な運転を。

● 突風・横風に注意

トンネルの出口や切り通しなどでは、横風など思わぬ突風で、ハンドルを取られることがあります。

走行中は吹流し（標識）や樹の葉・草の揺れ具合などから風の強さを判断し、スピードを落としましょう。

● テールランプの点灯を

テールランプは、暗くなった時だけ使うものではありません。吹雪や霧などで視界が悪くなったときは、必ず点灯して下さい。テールランプを点けることは、後ろの車に自分の位置を知らせるとともに、追突事故防止に役立ちます。

● 避避措置は路肩駐車

積雪、凍結、濃霧のため走れなくなったときは、努めてパーキングエリアに駐車しましょう。本線上で駐車すると、他の車に追突されるおそれがあります。

切り通しやトンネルの出口では、思わぬ突風が吹き流しや樹の葉の揺れに注意を。
(写真は呉羽丘陵の切り通しと吹き流し)



「政治」と「金」の明朗化へ 政治資金規正法 全面改正

施行は1月1日から

政治資金規正法が全面的に改正され、一月一日から施行されています。

政治活動や選挙に使われる金のことを「政治資金」といいますが、この「政治」と「金」の関係を明朗なものにするのがこの改正の目的。このため、(1)政治資金の集め方に節度も

一、政治団体を三つに分類

ひとくちに「政治団体」といっても、全国にまたがる組織と国会議員はじめ多くの構成員をもつ政党から、ある地域内に作られた特定個人の後援団体まで、その中身はいろいろです。

今回の改正法は、政治団体を次の三つに分けています。

《政党》 (1)国会議員選挙で一

上の主義の推進を本来の目的とする団体 (2)特定個人の支持応援を本来の目的とする団体 (3)主たる活動が(1)または(2)に該当し、それを組織的継続的に行う団体

二、政治団体が 行わなければならない届出

政治団体は、設立届をした後でなければ、政治活動のために寄付を受けたり、支出することはできないことになりました。

設立届

設立届は、(1)政治団体を設立したときは七日以内に

(2)昨年までにすでに県や市町村の選挙管理委員会に設立届を出してある政治団体は、改めて二月二十九日までに

収支報告書

(1)毎年十二月三十一日現在で作成したものを、原則として翌年の三月三十一日までに県選挙管理委員会に提出しなければなりません。

(2)昨年十二月三十一日以前にすでに設立届を出してある政治団体は、昨年下半年(七月～十二月)の収支報告書を、従来どおり設立届の出してある県または市町村の選挙管理委員会に提出しなければなりません。

きれいな政治、きれいな選挙を目ざし選挙二法の改正

先に公職選挙法が改正され、金品で投票を求めることにつながる一切の寄付が禁止されました。また、政治活動と金との関係をガラズ張りにするを目的に、政治資金規正法

の全面改正がなされました。いずれも、議会制民主主義の要である政党などの政治活動に、一定のルールを定めたもの。皆さんの全面的なご協力をお願いします。

三、政治団体が受ける寄付に厳しい制限

政治資金を明朗にするために、政治団体が集める寄付に、次の制限が設けられています。

寄付の質

- (1)国が出資している会社や法人は、国会議員選挙の候補者の後援団体に寄付できません。
- (2)国から補助金等を交付されている会社や法人は、交付決定の日から一年間は①と同様に寄付できません。
- (3)地方公共団体が出資したり、補助金等を交付している会社や法人が寄付をする場合も、その地方公共団体の長や議員選挙候補者の後援団体に対する寄付については、①及び②と同様の制限があります。
- (4)三事業年度以上にわたり継続して欠損を生じている会社は、寄付できません。
- (5)外国人等からの寄付は、受け取ることが禁止されています。
- (6)匿名で寄付することはできませんし、これを受け取ることも禁止されています。
- (7)寄付のあつせんをするときに、業務や雇用関係等を利用して相手方に威迫したり、工賃や賃金等から勝手に天引きすることとは禁止されています。
- (8)個人が寄付した場合は、税制上優遇措置が講ぜられません。
- (9)法人や団体が負担する会費や党費は、すべて寄付とみなされません。

寄付の量

- (1)個人がする寄付については一定金額、
- (2)会社や労働組合のする寄付については、資本金や組合員数等に応じて段階別の金額、
- (3)その他の団体がする寄付については、年間所要経費に応じて段階別の金額がまっています。

おくらないもらわない

もとめない——公職選挙法の改正

昨年一〇月一四日から、候補者など(候補者や立候補しようとする人で現在長や議員である人も含めます)が、選挙区内の人に對し一切の寄付をしてはならないことになりました。

これまで、日常のつきあいや習慣などのいろいろな名目で寄付が行われ、これが選挙に金のかかる要因になっていたのを改

めたもので、従来と違って、(1)選挙のあるなしにかかわらず禁止されています。(2)花輪、香典、見舞金、祝儀など、通常一般の社交として行われている寄付も禁止されています。

候補者などは選挙民に「おくらない」、選挙民は候補者から「もらわない」「もとめない」の三ない運動を徹底し、きれいな選挙を実現しましょう。

◎こういうことは禁止されました



7,004人を乗せ 好評だった 県政バス・ふるさとバス

参加者の声から

昨年四月から十月まで、一〇四台の県政バス、三〇〇台のふるさとバスが、あわせて七、〇〇〇人の方々を、県の施設やふるさと自然、文化財にご案内しました。

このバス教室は、ことしも四月から再開予定ですが、昨年のアンケート(バスの中で「楽しかったです」)から、参加された方々の声を聞いてみましょう。

県政バスに乗って

「私ははじめて県政バスに参加した主婦ですが、私達の知事さんとお逢いし、記念写真をとったことは、昨年の三大出来事の一つとなりました。

そのうえバスの中では、私達の生活と県政とが密接な関係を持っていて色々々な事例をあげて説明いただき、県がどのように対処しているかを聞いて本当に心強く感じました。そして、私達がこうしたことに関心であったことを反省させられました。

どうか、県政バスについて、一人でも多くの県民の方に知ってもらおうようPRされ、よい郷土をつくってくださるようお願いいたします。」(高岡市・洋子・47歳)

これは先般寄せられた「知事

へのはがき」からですが、同様のお便りを沢山いただきました。

印象に残ったのは福祉施設

県政バスは、県の産業、教育、福祉などの施設を回りますが、中でも最も印象に残ったという感想が多かったのは、流杉老人ホームや救護施設八尾園、セーナー苑等の福祉施設。

頭の中だけでは、ハンデのある人達を暗いイメージでとらえがちですが、実際にはこうした人達が、配慮のゆきとどいた施設で、社会復帰をめざして懸命に努力する姿や、平穏で豊かな日を送る姿を目にして、考えを新たにしたいというのがその理由です。目で見、膚で感じてもらおうというバス教室にとって、うれしい回答でした。

ふるさとバス

置県九十周年を記念して始められたふるさとバス。ふるさとの良さを再認識し、置県百年にのぞもうと、昨年自然めぐり八台、自然文化財めぐり一二台、

「今後とも利用したい」

バス教室参加者の反応は、表の通り、「今後もぜひ参加したい」「コースを変えて参加したい」という人が参加者全体の九

回答なし	回答なし	回答なし	回答なし
4.3%	0.6%	0.4%	1.7%
45.8%	49.3%	21.0%	76.9%
期待はずれだった	期待はずれだった	期待はずれだった	期待はずれだった
まあまあだった	まあまあだった	まあまあだった	まあまあだった
実に良かった	実に良かった	実に良かった	実に良かった



県庁へ寄って知事から県政の説明



ふるさとバス・自然めぐりで植物を勉強

五・一割を占め、内容についても、「実によかった」「まあまあだった」と九七・九割の人がおおむね良好としています。

ご意見・ご要望は

県政に反映

「青年の船事業の継続を」「県道の舗装・改良を」

「自転車道の建設を」

「付添料の経費負担制度の検討を」

バス乗車の方からは、こんな

ご意見、ご要望をいただいております。この結果はすべて集計分類のうえ、できるだけ県政に反映するよう努めました。

バス教室はことしも運行する予定であります。バス教室をご利用になり、あなたの貴重なご意見を、県政にお寄せ下さい。

富山県工業の現状と未来

富山県工業の柱になっているのは、アルミサッシを主とする加工型工業と鉄鋼、化学などの素材型工業。これらは、県内の豊富な水と電力をバックに創出し、富山新港背後地の整備を柱とする県の重化学工業重点施策によって育て上げられました。

しかし近年、工業をとりまく環境は大きく変化し、全国的に厳しいものになっています。

- 1 公害防止等の環境保全
- 2 資源、エネルギーの節約
- 3 勤労内容の向上(生きがいのある職場づくり)
- 4 発展途上国の追い上げと国際分業
- 5 国土利用計画などによる立

県内ではこれまでに例のない、大規模な内陸工業団地がつくられようとしています。現在、八尾町の丘陵を候補地として調査を進めている段階ですが、公害のない緑の工場づくりを旨とするこの構想が持たれるに至った背景についてお伝えしましょう。

公害のない緑の工場を

内陸工業団地の構想

策を進めています。

(1) 従来の臨海型工業団地形成による重化学中心の資源型工業構造から、付加価値の高い機械系工業を中心とする知識集約型工業構造への転換

- (2) 公害や工場用地のための乱開発の防止など、環境保全に対する積極的な対応

現在進められている内陸工業団地の構想は、これらをもみたくよく立てられました。

富山市を中心とする

広域開発構想から内陸団地の構想へ

一方、富山市を中心とする地域開発の側からも、この構想が

必要とされるに至りました。

国立医科薬科大学を中心とする学園都市化とともに、工住混合地区の解消を図る富山市の再開発計画にとって、工場の移転先がぜひとも必要ですが、これが、市周辺町村に求められたわけです。

ところで、内陸部市町村での工業団地造成にあたっては、優良農用地の確保や農業転換労働力の吸収(いわゆる農工一体化)などの問題を考慮していかなければなりません。

丘陵造成で

工場公園をめざす

以上のような種々の制約と必要性を満足させるのは、自然破壊を極力抑制しながら、標高二二〇〜一八〇の丘陵地帯を開発、造成する中核工業団地以外にありません。

中核工業団地は、これからの工業団地を先導するものとして、地域振興整備公団が事業主体となり、全国各地にいわゆるインダストリアル・パーク(工場公園)の造成を進めているもの。緑につつまれた工場を実現するため、工業団地の五〇割以上を緑地帯、公園にすることを第一義としています。

このような構想のもとに県では、八尾町(保内地区)を候補地として次の調査を進めています。

- (1) 文化財分布調査
 - (2) 地質調査
 - (3) 環境調査
 - (4) 採算性の検討
- これらの調査結果を十分検討したうえで、早ければ五一年末には造成に着工する予定です。

ふるさと

—空から拝見

大門町

*先月号(A683)で大門町を紹介しましたが、掲載写真の大部分が大島町の誤りでしたので、訂正してお詫びいたします。
改めて空から見た大門町を紹介します。

射水郡の西南部に位置する。近世、北陸道の宿場町として栄え、遡っては奈良朝期、東大寺墾田として開発された古い歴史をもつ。
高岡市と境し、町中央部を庄川、和田川が流れ、上流の多目的ダムから引かれた二つの用水が、町内はもとより射水平野全域を潤している。
また、本町の道路網の発達は著しい。富山・高岡両市を結ぶ都市計画道路、中老田く高岡線。町南端を走る北陸自動車道。近くこの小杉ーCから高岡市に通ずる路線も計画され、さらには、中央サイクリングロードが町中央部を東西に横断することになっている。
庄川に架かる大門、南郷の二大橋を経て高岡市と至近距離にある大門町は、同市のベッドタウンとしての発展も目ざましく、町政の指標とする「美しい自然と整備された環境のきれいな住みよい町」づくりが着々と進められている。



ここに紹介した三篇の作文は、富山県新生活運動協議会が「物を大切にすくらしの運動」をテーマに、県内の小中高生から募集した作文から選んだものです。

応募作は小学校 381篇、中学校56篇、高校10篇、計 447篇。これらの作文を通して、テレビッ子といわれながらも、子ども達が社会の一員として、「物を大切にすくらしの心」を育てていることを知ることができました。子ども達は私たち大人に反省を促しているのかもしれない。

ぼくも 小さな社会人 物を大切にしたい

おれた えんぴつ

富山市立浜黒崎小一ねん はやしとしひこ



三じかんめのやすみじかにみんなが、えんぴつけつりがこわれたといったから、ぼくは、いそいでえんぴつをもって、はしろうとしたら、となりのにじださんのつくえにぶつかって、えんぴつがおれた。ぼくは、おれたところをテープでまきました。

だって、このまえ、先生と、えんぴつを小さくなるまでつかうんだと、やくそくしたからです。ぼくたちの四人グループのえんぴつの下に、みんなくろいテープのしるしがついています。パンダぐみは、くろいろです。きょうしつで、おとしでも、すぐぼくたちのくみへかえってきます。ぼくのおれたえんぴつは、まだぼくの手よりながいのです。テープでまいたら、ぴんとになりました。これでじをかいたら、

えんぴつさんが、としひこに、おしてもらって、よろこんでいるよ。あんた、おもしろいね。だね。

「おかあさんがとみ子ぐらいの時は、やぶれたふくでもつぎをあてて、がまんしてきたのよ。おねえさんのおさがりでもきていたのよ。とも子は、つぎのあてであるふくしらないですよ。」

ようふくを だいにしたい

富山市立総曲輪小二年 いながきとも子



おかあさんとおつかいに行く時、そうがわ通りの「ポッポ」の前を通りました。すてきな

ひめさまのようなドレスが、かざってありました。わたしは、それを見ていいました。

「あふくほしいなあ」「きれいなドレスね。とも子のはまだきれいでしょ」と、おかあさんがいいました。でも、わたしはほしくてたまりません。

その時、一つのこと気づきました。

わたしは、ぜいたくすぎるということです。ふくも、あきたらいやになるし、ふではこもちよつとぼろくなったら、あたらしいのがほしくなるから、おかあさんの子どものころを思うと、そのぜいたくをおさなければならぬと思います。おとなになるまで、なおしておかないと、



もし、ものがないじだいが来たら、生きていけなくなります。ぜいたくをいわないで、もっているようふくをだいにきょうしつで、おとしでも、すぐぼくたちのくみへかえってきます。ぼくのおれたえんぴつは、まだぼくの手よりながいのです。テープでまいたら、ぴんとになりました。これでじをかいたら、

もつたない

入善町立舟見小四年 脇坂 秀繁



ぼくのうちでは、何かするとき、すぐに、「もつたない。もつたない」と口ぐせのようにいう。

おばあちゃんも、おとうさんも、おかあさんもだ。いるものはどれだけ使ってもよいが、むだなことは考えなければならぬ、というのだ。

おかあさんは、ぼくが、ちよ

単なるテレビッ子ではなかった

富山県新生活運動協議会
事務局長 加藤 義重

新生活運動協議会が、この作文募集においてらいとしたものは何であったか。

児童生徒は、学校と家庭を生活の場とする子供達ではあるが、同時に地域社会における一個の小さな社会人でもある。これら小さな社会人が、「物」のいのち、「物」のねうちをどのように考え、更に実践への過程をたどろうとしているか。未熟ながらも地域社会へどのように関心を寄せているか。このことが成人への重要なポイントとなるのではあるまいか。

従って、ただに作文としての優秀さのみを求めらるものでなく参加することこそ大切であり、大人達の反省をさえ促すものであることを期したのであった。

では、四百篇に余る作文の内容はどうであったか。それは私どもの予想を遙かに越えていた。

応募者達は、母・父・祖母の影響を最も強く受けながらも、自己の生活への内省はいうに及ばず、地域社会へ、更に世界へ、低学年ながらも遠く思いを通わせていたのである。

子供達は単なるテレビッ子ではなかった。主体性をもった社会人であることを痛感すると共に、いつの日か立派な成人として成長することを願うのであった。

ら、一枚でもむだなことよ」というのだ。

ぼくは、何かもんの一つもいいたくなるが、考えてみると、自分が悪いのみに思えて、何もいえないようになってしまふのだ。

おとうさんもそうだ。ぼくがえんぴつけつりで、「ジャー」とやると、「そんなにやったらしんが細くなって、またすぐけずることになる。いいかげんにやめんか、もつたない」と、注意される。

そこでぼくは、近ごろナイフ

を使うことをおぼえた。しんはすこし丸めにけずるように気を付けている。

ぼくが、いい紙で、いたずら書きをしていると、「そんないい紙、使わんまい。ほら、ここに、とっておきの紙がある。こ

れを使わっしやい」と、おかあさんがいう。それは、ちらしの紙やほうそう紙だ。

今では、ぼくもだいたいなれたい」ということが、だんだんわかりかけてきたような気がする。あれこれ考えてみると、ぼくたちの生活には、ほんとにまだまだ、むだが多いことに気づく。

ぼくは、これからも、いつでも「もつたない、もつたない」ということを実行して行きたい、と思っている。



●離転職者に多いUターン

項目	中学校卒			高校卒		
	男	女	計	男	女	計
調査対象者数	17	14	31	287	140	427
離転職者数	1	7	8	64	60	124
Uターンした者	1	6	7	54	49	103
県外就職全体に対するUターン率(%)	5.9 (24.2)	42.9 (26.1)	22.6 (25.0)	18.8 (22.5)	35.0 (44.5)	24.1 (31.5)
離転職者におけるUターン率(%)	100.0 (80.0)	85.7 (75.0)	87.5 (77.8)	84.4 (80.0)	81.6 (87.5)	83.1 (84.2)

・転勤によるUターン者を含みます。
・()内は前回調査のUターン率です。

4人に1人がUターン

県では昨年、昭和46年3月に県外へでて就職した学卒(中卒および高卒)就職者の動向(3年6か月経過後)について調査結果をまとめました。

調査結果からは、まず、県外就職者のうち4人に1人がUターン、中でも、県外就職後離転職した場合にUターン率が高く、8割強にものぼることがわかりました。

しかしこのUターン率も、前回調査に比べると低下しており、逆に最初の就職先での定着率が中学卒で74%、高校卒で71%と前回および前々回を上回るという結果が出ました。

県では、この調査結果をもとに新規学卒者に対する職業指導を検討し、Uターン現象の解消に力を入れています。

昨年8月、恩給法の一部改正

あなたも
該当しませんか…

軍人恩給の請求

昨年八月一日から、恩給法の一部が改正されています。軍人恩給については、度々改正がなされて来ましたが、今回の改正では、かつて兵であった方に新たに一時恩給があったり、一時恩給の支給に、一時扶助料が支給されることになりました。

一時恩給の支給について

一時恩給の支給について、次のふたつの改正がなされました。ただし、普通恩給、扶助料、公務員関係退職年金を受けている方は、支給対象となりません。また、次にいう「実在職年」は、途中で中断のない引き続いたの年数をいいますのでご注意ください。

●下士官以上の支給条件を廃止

下士官(伍長)以上の一時恩給の支給は、昭和四十六年十月から行われていました。ただし、下士官としての在職一年以上(四十九年九月からは六月)という条件がありましたが、今回の条件が廃止されました。軍実在職三年以上七

●兵であった方にも支給

かつて兵(兵長以下)であった、実在職年が三年以上七未満の方に、一時恩給が支給されます。

本人がすでに亡くなられている場合は、遺族(妻↓未成年の子↓父母↓祖父母)の優先順位が

増した年数(加算年)が算入されます。結果として増額になります。

恩給額計算に加算年の算入

恩給額計算の際、戦地勤務、終戦後の抑留期間等には、割り増した年数(加算年)が算入されます。結果として増額になります。

一時恩給支給金額表 (在職年数に応ずる)

階級	兵	伍長	曹長	曹長	准士官	少尉
3年	15,150 ^円	17,100 ^円	17,700 ^円	18,300 ^円	21,900 ^円	24,900 ^円
4年	20,200	22,800	23,600	24,400	29,200	33,200
5年	25,250	28,500	29,500	30,500	36,500	41,500
6年	30,300	34,200	35,400	36,600	43,800	49,800

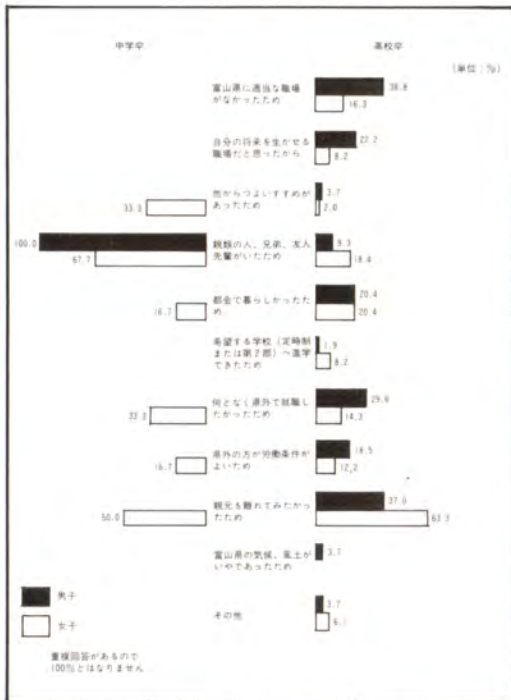
注 中尉以上省略

●未伝達の定期叙位、叙勲心あたりの方はお申し出を

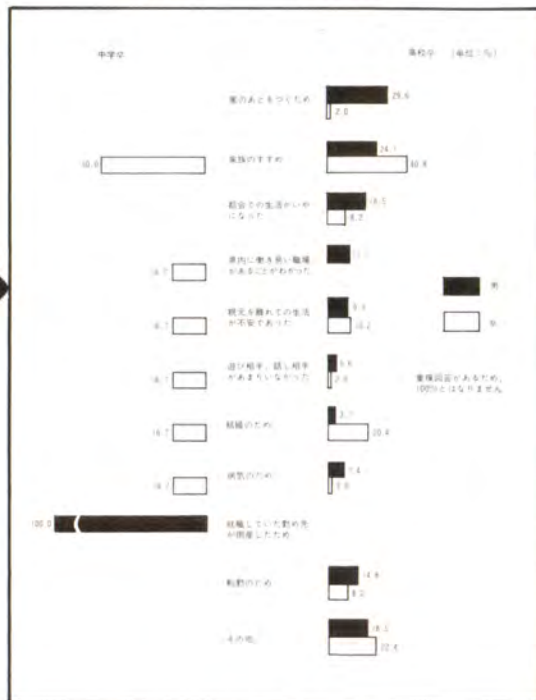
終戦までに、旧軍人、軍属の方に発令された叙位叙勲のうち、昭和十五年五月以降の定期叙位と昭和十九年一月以降の定期叙位が、終戦時の諸種の事情により勲記、勲章、位記が未伝達のままになっています。この方々に対し現在交付事務を進めています。現住所不明のため交付できない方があります。心当りの方は、昭和二十年八月現在の本籍地をお確かめのうえ、県社会福祉課恩給係へお申し出下さい。

から七〇歳以上の人が適用されており、今回はその年令引き下げです。
(2) 傷病恩給と普通恩給をともに受けている人
(3) 扶助料を受けている妻、子、父母
(1)(2)は四八年十月から適用されています

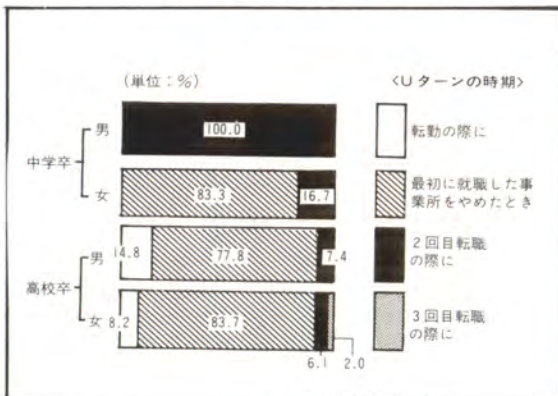
●最初に県外に就職した理由は



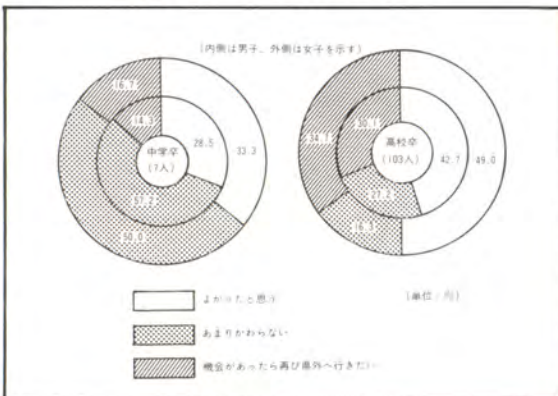
●Uターンの理由は



●Uターンは1回目の転職の際が多い

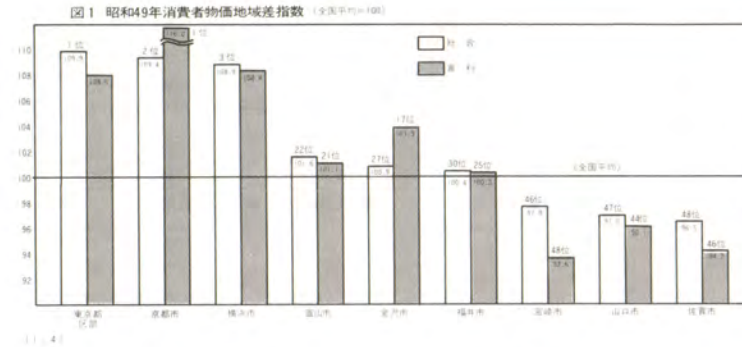


●富山県へ戻った感想は



全国と富山の物価水準

—昭和49年消費者物価地域差指数から—



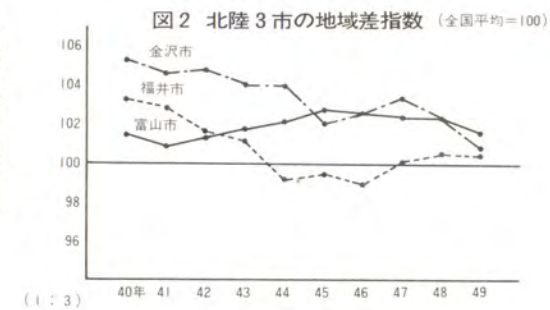
「転動してきたら物価が高く
てね……」ということばをよく
耳にしますが、実際はどうなの
でしょうか。

この欄でも何回か紹介しま
したが、消費者物価地域差指数
で四九年の物価水準をみてみま
しょう。

●都道府県庁所在都市別では
—最高一カ月一万九千円の差
昭和四九年の全国平均を二〇
〇とした都道府県庁所在都市を
みると、東京都部が二〇九・
九と最も高く、次いで京都市・
横浜市・神戸市となっており、
大都市及びその周辺部都市の物
価が高くなっています。
一方、低い方では、佐賀市が
九六・五で最も低く、次いで山
口市・鳥取市・宮崎市の順とな
っており、九州・中国地方が低
くなっています。

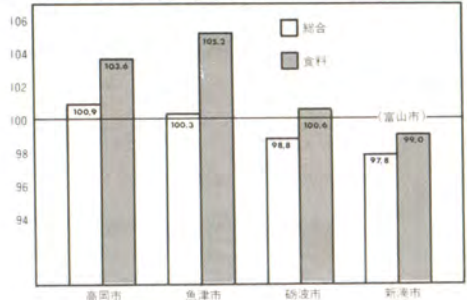
また、食料は、京都市・奈良
市・大津市など、近畿地方の高
いのが目立っています。
国が行っている家計調査の全
国平均の消費支出額が一カ月の
一四万円余りとなっていますの
で、これを地域差指数で置きか
えてみると、最高の東京都部
では一カ月の約一五万六千円、最
低の佐賀市では一三万七千円と
なり、一カ月の約一四万九千円も
の差があることとなります。

●富山市の物価水準は
—全国順位二二位—
富山市は、総合では、一〇一・
六となり、四八年の一〇二・四
からわずかに低くなりました。
県庁所在都市四七市のなかでは、
高い方から数えて二位となり、
前年の二〇位から少し下がった
こととなります。
また、食料では、一〇一・一
となり前年の一〇〇・六からわ
ずかに上昇し、全国順位では二
四位から二二位と高くなりました。
た。



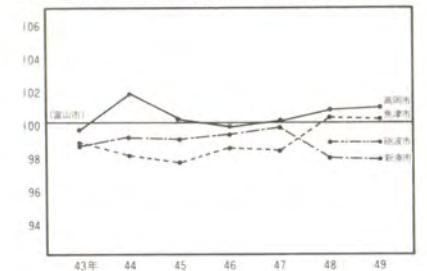
●北陸三市では
—福井市が低い—
北陸の県庁所在三市をみると、
富山市は総合で、金沢市・福
井市よりもわずかに高い水準と
なっています。また、食料では、
金沢市より低く、福井市より高
い水準となっています。
昭和四〇年からの状況をみて
みましょう。富山市は四五年ま
では、物価水準が高くなる傾向
を示していましたが、その後は
ぼろぼろ落ちており、金沢市は
四五年までは低くなる傾向を示
しましたが、その後は富山市
と同程の水準となっています。
富山市は三市のうち最も低く、
全国平均の水準を上下していま
す。

図3 昭和49年県内5市消費者物価地域差指数 (富山市=100)



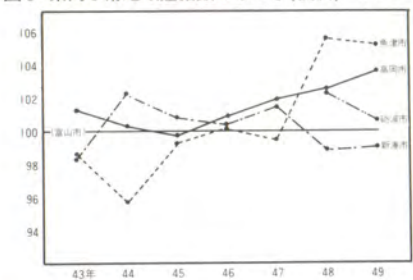
〇〇・九、魚津市一〇〇・三と
富山市より高くなっています。
新湊市は九七・八で最も低く、
次いで砺波市が低くなっていま
す。総合では富山市は五市のう
ち中位となっています。
食料は、魚津市一〇五・二、
高岡市一〇三・六、砺波市一〇
〇・六と富山市を上回っていま
すが、新湊市は九九・〇と一ポ

図4 県内5市地域差指数のうごき(総合) (富山市=100)



イント下回っています。野菜・
果物・肉類などの価格差があら
われたものと思われれます。

図5 県内5市地域差指数のうごき(食料) (富山市=100)



食料では、四六年までは地域
差縮少の傾向を示していましたが、
その後地域差が大きくなる
傾向を示しています。

各市の四三年からの物価水準
の推移をみてみましょう。
総合では、高岡市がわずかに
高くなっています。魚津市は、
四七年まで五市のうち最も低い
水準であったのが、四八年からは
高い水準となりました。新湊市
は、四八年から五市の中で最も
低くなりました。

以上、全国平均・富山市を
基準とした物価水準をおおまか
にみたわけですが、消費者物価
地域差指数は、基準地と同じ買
物をするので仮定して物価水準を
測る方法であるため、地域によ
って生活様式や消費構造が異な
りますので、生活実感とは一致
しない場合もあると思われれます。

富山市の品目別価格(11月分)

品目	銘柄	単位	価格(円)	10月からみ た上昇率(%)	品目	銘柄	単位	価格(円)	10月からみ た上昇率(%)
食パン	普通品	1kg	271	0	みそ	並、袋入(1kg入)	1袋	220	△3.5
即席ラーメン	即席中華めん袋入り	100g	47	0	砂糖	上白	1kg	300	3.1
あじ	まあじ丸(長さ約15cm以上)	100g	96	10.3	レモン	1個約110g、「サンキスト」	1kg	657	△43.1
さば	丸(長さ約25cm~35cm)	100g	35	2.9	バナナ		1kg	144	△26.9
いか	するめいか	100g	110	59.4	ちり紙	白ちり3号、クレープ付	800枚	160	10.3
牛肉	中	100g	293	5.4	せんたく用剤	合成洗剤、粒状箱入(2.65kg入)	1箱	653	0
豚肉	中	100g	188	0	ペニヤ板	ラワン材、普通合板、JAS 2類1等(182cm×91cm×2.7mm)	1枚	315	4.0
ハム	プレスハム、上	100g	175	0	ワイシャツ(混紡)	カッター、ポリエステル混紡 ブロード80番手、白、普通品	1枚	2,167	0
牛乳	加工乳(200cc入)月極め	1本	46	0	せんたく代	綿、ワイシャツ(カッター) 配達、料金後払い	1枚	105	0
鶏卵	1個約60g	1kg	358	△2.5	灯油	白灯油、詰替売り、配達	18ℓ	728	△2.9
キャベツ		1kg	138	72.5	プロパン	家庭用、10kg、容器代除く	1本	1,500	0
ほうれん草		1kg	233	△54.8	自働車	無鉛ガソリン現金売り	1ℓ	113	0
大根		1kg	74	△24.5	理髪料	大人調髪(洗髪を含む)	1回	1,675	13.6
大豆	黄白豆	100g	28	0	パーマネット	コールド(セットを含む)	1回	3,500	0
しょう油	濃口、上・びん詰(2ℓ入) 「キッコマン印」	1本	430	0	パンティストッキング	ナイロン100%、プレーン、 サイズM、15~20デニール	1足	200	0

注・生鮮食料品は上・中・下旬の平均価格、その他の品目は中旬の価格です。△印は、マイナスを示しています。

●県政のうごき——11月1日～30日

11月1日 ●県政・文化・教育功労で表彰^{91人と18団体}

文化の日の1日、県内各界の功労者をたたえる県政文化、教育功労者表彰式が行われ、県政、文化功労者には中田知事から、教育功労者には金岡教育委員長から表彰状と記念品が手渡され、労をねぎらいました。

表彰されたのは、県政功労が48個人・3団体、文化功労が5個人・1団体、教育功労が38個人・14団体の合わせて91個人・18団体。同じ日には、県内2人の地方自治功労者に対する藍綬褒章の伝達式も行われました。



11月1日 ●30年目の焼い弾、砲弾騒ぎ

1日、富山市有沢の神通川河原で焼い弾が爆発、中学生2人が重軽傷を負って以来、県内各地から相次いで焼い弾、砲弾が発見されるという騒ぎがありました。爆発事故は16日にも1件あり、結局、県警から自衛隊不発弾処理班に引き渡された27日朝までに、焼い弾47発、砲弾20発が見つかりました。49年に高岡市内の工事現場から一度に131発が見つかったことはあったものの、今回のように県内各地で、とくに民家の床下などから相次いで発見されたのは珍しいことです。

11月2日 ●余暇を利用した制作一堂に

第26回県勤労者美術展が、2日から4日まで県民会館で開かれました。

日本画、洋画、書、写真、工芸彫塑の5部門で、出品数は昨年度と奇しくも同数の292点。4月から県民会館で開かれている日本画教室の影響で出品数が倍に伸びた日本画部門、上位入賞作は中央展のランク以上との評価をうけた写真部門など、いずれも真剣な制作態

度がうかがわれる力作揃い。労働大臣賞以下85人の入賞者には、今年度から、事業主に対しても入賞の通知が出されました。

11月5日 ●富山米、求評会で人気

県外消費地で富山米の評価を聞き、あわせて富山米のおいしさをPRするため、県、県経済農協連合会、県産米改良協会は5日、東京と横浜を皮切りに求評会を開きました。

地元からは米穀卸・小売業者や都・県農業担当者らが出席し、50年産の水稲状況を説明したあと意見交換。この中で、「コシヒカリは消費者に定着してきた。小売業者も強く求めているので、コシヒカリを年間送り続けてほしい」との要望があり、県関係者を喜ばせました。

この求評会は引きつづき、6～7日には京都、神戸、大阪で、7～8日には名古屋、静岡で開かれました。

11月7日 ●県立保育専門学院 創立20周年祝う

県立保育専門学院(高岡市中川上町)は7日、創立20周年を迎え記念式典を行いました。

同学院は昭和30年に創立され、以来送り出した保母さんの数は1,200人。式典には在校生、同窓会会員ら300人が出席、島村学院長が、「これからも真心に接する保母さんを育ててゆきたい」とあいさつしました。

11月11日 ●県自然環境保全地域に愛本、神通峡を追加へ

県自然環境保全審議会の自然環境部会は11日、新たに県の自然環境保全地域に宇奈月町の愛本(11.3ヘクタール)、大沢野町・細入村にまたがる神通峡(152.68ヘクタール)を追加する案を了承し、3月頃までに県に答申することになりました。

この結果、県内の自然環境保全地域は、すでに指定済みの入善町吉原の「沢杉」(2.7ヘクタール)滑川市の「東福寺」(71.5ヘクタール)城端町若杉の「縄ヶ池」(315.7ヘクタール)と合わせて5か所になる予定です。

11月12日 ●技能センター新設へ

12日開かれた県職業訓練審議会は、県が提案した51年度の県立高等技能学校における職業訓練の進め方を了承しました。

主な内容は、50年度に引き続いて能力開発訓練と成人訓練を重点的に推し進めるといったもの。うち成人訓練については、富山高等技能学校に「技能センター」を新設し、総合サービスセンターとして地域の事業主、職業訓練関係者の技能水準向上に努めることになりました。

11月13日 ●県教育モニター会議で学校5日制に慎重論

県民の意見を県の教育行政に反映させようと毎年1回開かれる富山県教育モニター会議は13日、①学校5日制②学習塾のあり方③高校入試改善などについて意見を交換、県教委がさらに具体的な検討に入ることになりました。

この中で、12人のモニターのうち6人が学校5日制をとり上げ、この問題に対する関心の大きさを見せるとともに、賛否両論に分かれたものの、賛成者も効果的な余暇の過ごし方を明確に打ち出して、学校の学習軽減を学習塾が肩がわりしない対策が先決だと、全体的には慎重論が大勢を占めたのが注目されました。

11月14日 ●気になる児童・生徒の体力、運動能力

県教委は14日、50年度の県内の児童、生徒の体力、運動能力調査結果(中間報告)をまとめましたが、体力、運動能力とも前回調査(48年度)より低下という気になる結果が出ました。とくに小学校児童の体力、運動能力の低下が目立ち、6年では男女とも13種目のうち5種目まで40年以降最低の記録。また、県児童生徒の特徴として、背筋力、走り幅跳び、ソフト・ハンドボール投げなどが全国平均に比べて劣っていることがわかりました。

このため、県教委はさる6月発足した富山県児童・生徒体力増強研究委員会に対して調査結果の徹底的な分析を要請、3月までには体力増強の具体策をたてることになりました。

11月20日 ●冬将軍に備える

10月下旬にはすでに、今冬は里雪型と豪雪の子報が出て、長い冬の間心配されるのは交通網の確保。

20日、富山保線区と富山第一機関区は、早々とラッセル車の試運転。複線用のD D15型ラッセルが富山一糸魚川間を走りました。

一方県は21日、今冬の除雪計画を発表。昨年より除雪延長を47.2%増やし、県の管理道路の8割を確保する方針を明らかにしました。県内平野部が初雪に見舞

われたのはその3日後の24日、平年より8日早く冬将軍とのたたかいが始まりました。

11月20日 ●本年度の「知事と語る婦人のつどい」盛大に終る(上市町)

5月から八尾町、砺波市、小矢部市で開かれてきた「知事と語る婦人のつどい」は、20日上市町でも開かれ、本年度分の日程を終了しました。

つどいには町内の婦人会代表200人が出席、道路問題や水道料金の県内統一など、地元の生活に密着した問題に活発な質疑応答が交わされました。

11月21日 ●農村総合整備モデル事業 福岡、福光、下村3地区で着工

21日、福光、福岡両町と下村の3地区で、50年度の農村総合整備モデル事業の起工式が行われました。県内では48年に着工の入善町に次ぎ、3地区合計の受益面積は10,245ヘクタール、事業総額は28億円にのぼります。

この事業は、農村の生活環境と農業生産基盤を一体的に整備し、都市なみの高能率・高福祉農村を建設するもので、県はさらに51年度着工地区として八尾、井波、大山、朝日の4町、4地区の採択を農林省に働きかけています。

11月23日 ●県盲学校でレコード吹き込み

目が不自由でもバンド演奏は立派にできます——23日、県盲学校(富山市大江干)でバンド演奏曲目のレコード吹き込みが行われました。中・高等部14人、O B10人の同校プラスバンドが吹き込んだのは、A面に「旅愁」「竹田の子守歌」など8曲。B面は「太陽がいっぱい」「ロンドンデリーの歌」など8曲。LPにレコーディングされ、児童、生徒、関係者に正月のお年玉として配られました。

11月26日 ●県民公園 太閤山ランド 用地買収に調印

富山県が置県100年の昭和58年に完成を計画している県民公園のうち、太閤山ランド(A地区=都市公園)建設地の小杉町平野地区の21.5ヘクタールの用地交渉がまとまり、26日県庁で地権者代表と県が土地売買の覚書に調印しました。

A地区の用地買収はこれまで2回行われており、今度で予定地の83.2ヘクタール全部の交渉が終了。県では、第一期工事分を53年度中に一部開園させる予定で工事を進めています。

あなたのいのちと健康を守る**献血**

献血前に厳重な検査

↓ 採血前に専門の医師が健康状態をよくたしかめて……



オートアナライザーで血液検査

↓ 血液で健康管理の基礎データ



→ 静かに夜をすごす
保存血液
血液センターには常時三〇〇本から六〇〇本が保存されています。

→ 善意の結晶
献血予約登録カードの整理

1 (空くじ)	2 (白はと)	献血者数	献血量	合計
本町 22-69	高岡駅前 60-52	9,200	150/31	151
本町 45-40	高岡女子 82-71	9,200	156/160	156
本町 98-87	水戸市役所 27-43	9,200	67/43	54
本町 44-41	川口工業 103-76	9,200	103/96	107
本町 33-27	高岡駅前 29-27	9,200	167/166	200
本町 114-77	高岡大学 85-77	9,200	121/118	132
本町 50-48	高岡駅前 52-42	9,200	52/202	55
本町 119-108	高岡駅前 107-77	9,200	110/110	141
本町 119-108	高岡駅前 28-28	9,200	142/127	154
本町 119-108	高岡駅前 47-78	9,200	177/78	115
本町 119-108	高岡駅前 92-85	9,200	122/112	112
本町 119-108	高岡駅前 273-269	9,200	273/269	369
本町 119-108	高岡駅前 93-44	9,200	118/94	123
本町 119-108	高岡駅前 11-84	9,200	117/157	194

↑ **びっしりの献血予定表**
職場に街頭に今日も移動採血車は行く……

患者の病状に合った血液を

↓ 血液成分製剤の製造



午前3時30分の緊急出動

1秒の差が生死を左右する。
万一のためにも用意しておかなければならない血液。



献血は **富山県赤十字血液センター**へ

冬期間の血液ピンチをのりきろう

冬期間、特に、降雪期は献血量が低下し、血液不足に悩まされる季節です。
広く県民の皆さんのご協力をお願いします。

♥ 献血の申し込み相談は

- 富山県厚生部業務課 (☎富山31-4111)
- 各保健所 ● 各市町村
- 富山県赤十字血液センター (☎富山41-5733)
- 同センター高岡出張所 (高岡市民病院内) 月・水・金曜の午後 (☎高岡23-0204)

♥ 献血してあなたも 大人の仲間入り!! (成人記念献血)
今年新しく成人になられた方々に記念献血をお勧めします。献血をするということは、病気がや負傷に苦しむ人々を助けるという高尚な行為であるとともに、献血できたということは、自分自身の健康のあかしでもあります。
採血時間は、約三〜五分といつたわずかな時間です。献血して心身共に健康な大人の仲間入りを。

♥ 三年目の出会い、献血!! (ドライバー献血)
危険と常に隣合せのドライバーの皆さん、運転免許更新時献血を。自分だけは事故に遭わないと信じていても、いつ献血のお世話を受ける立場になるとも限りません。三年に一回の免許証更新時には是非献血を。血液センターでは、十二月から月に一度移動採血車を交通村に設置します。



♥ 献血による健康管理(血液検査)

献血していただくと、そのお返しとして皆さんの健康状態を検査し、異常があれば本人にお知らせします。

オートアナライザー使用(次頁)

- ① 血清蛋白値…むくみや栄養不良の発見
- ② アルブミン…肝硬変の発見
グロブリン比
- ③ アルカリフォス…胆道閉塞や悪性腫瘍のファクターゼ おそれ
- ④ トランス…急性肝炎、肝機能障害
アミナーゼ値 の発見
- ⑤ 総コレステ…黄胆、胆管炎、糖尿病、
ロール値 甲状腺異常の発見
- ⑥ 尿素及び窒素値…腎機能不全の発見

その他、血液型(ABO式、Rh式)、血清肝炎、梅毒の検査も行います。

♥ 献血登録でつなごう みんなの輪!! (献血予約登録制度の推進)
血液は、みなさんの体内にある時が一番新鮮です。必要の時に必要量を献血していただく方が最も良いのです。それは、献血予約登録の推進しかありません。その登録票により、血液センターからの連絡に応じて献血していただくやり方です。町ぐるみ、村ぐるみ、職場ぐるみで皆さんの力を結集し、お互いの協力で解決する県民運動にご協力を。

♥ 身近な献血場所

- 国鉄富山駅前 1月11日(土) 1月15日(木) 1月31日(土)
2月8日(日) 2月17日(火) 2月28日(土)
- 国鉄高岡駅前 1月10日(土) 1月15日(木) 1月25日(土)
2月7日(日) 2月29日(日)
- 電鉄桜井駅前 1月17日(金) ● 電鉄魚津駅前 2月21日(土)
- 小矢部市役所前 1月20日(火) ● 新湊市役所前 1月9日(金)
- 氷見市民会館前 1月22日(木) 2月3日(火)

みんなの力で成功させよう

おおやま国体

あと1か月に迫る

公式ポスター制作者(重原保男氏)
のことば

富山県を象徴する
きびしくも雄々しい
冬の立山連峰を背景に
力強く生き抜く
愛情溢れる雷鳥を配し
その山ふところにいだかれた
大山町にくりひろげられる
友情の祭典を表現



みなさんの県民課から「お知らせ」

みなさんの県民課は、県庁の玄関の右側にあります。県民課は、県民のみなさんのご意見やご希望、ご相談を受け県政に反映する〈公聴係〉と、県の施策をみなさんに一日も早くお知らせする〈広報係〉があつて、みなさんと県とのパイプ役としての次のような仕事をしています。

●テレビ「みんなの県政」でお楽しみ下さい。

*北日本放送(KNB)

毎週の日曜日、午前9時から30分間カラー放送
小学生のコーラス紹介、県施策を対談・座談会などでわかりやすく解説しています。

*富山テレビ(T34)

毎週の月曜日から土曜日までの毎日、午後5時45分から5分間カラー放送
県からのお知らせ、一口メモ、若者の広場、みなさんの声などをユニークに放送。

●月刊誌「みんなの県政」は毎月5日頃に発行
県政の施策の解説、生活知識など掲載しています。

●新聞「みんなの県政」は4紙に登載

毎月の最終土曜日に、北日本・富山・読売・北陸中日の各新聞に、県政の最近の動きや身近なお知らせを載せています。

●ご相談ごとはお気軽に県民相談室へ

生活上のご相談、県政への希望、ご意見など、気軽に次の相談室をご利用ください。

富山県県民課

〒930 富山市新総曲輪1の7 ☎(0764)31-4111

高岡地方県民相談室

〒933 高岡市赤祖父211高岡総合庁舎内

☎(0766)21-9411

魚津地方県民相談室

〒937 魚津市新宿10-7魚津総合庁舎内

☎(0765)24-5311

砺波地方県民相談室

〒939-13 砺波市幸町1-7砺波総合庁舎内

☎(07633)3-5151